

イ. 平成23年度から平成26年度までの教育課程

(2011～2014)

区 分		卒業要件単位数			
		H履修プログラム	S履修プログラム		
総合科目	人文・社会・自然群		8～25単位		
	外国語群	選択必修科目	4～23単位		
		選 択 科 目	0～19単位		
		計	6～23単位		
	健康・スポーツ群		3～6単位		
	キャリア形成群		6～23単位		
	計		24～40単位		
専門教育科目	基礎専門科目	必修科目	7単位		
		選択科目	17～33単位		
		計	24～40単位		
	専門科目	必修科目	卒業研究	8単位	
			卒業研究以外	20単位	
		選択必修科目	Ⅱ10～14単位	Ⅲ10～14単位	
		選 択 科 目	14～42単位		
		計	56～80単位		
合 計		128単位			

2年次 進級要件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 休学・停学期間を除き1年以上在学していること。 2. 総修得単位25単位以上を修得していること。
3年次 進級要件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 休学・停学期間を除き2年以上在学していること。 2. 総修得単位60単位以上を修得していること。
4年次 進級要件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 休学・停学期間を除き3年以上在学していること。 2. 各履修プログラムの卒業要件単位数のうち100単位以上を修得していること。 3. 学科で指定する次の授業科目の単位を修得していること。 物理学・実験 3単位, プログラミング基礎演習 2単位, 基礎電気回路 2単位, 工学基礎実験 2単位, 情報通信工学実験1 2単位, 情報通信工学実験2 2単位, プレゼминаール 2単位 計 15単位
卒業要件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 休学・停学期間を除き4年以上在学していること。 2. 各履修プログラムの卒業要件単位数128単位以上をいずれかの履修プログラムにおいて修得していること。

(注1) 履修制限

一年度内に履修できる単位数は、50単位を超えないものとする。ただし、所定の単位を優れた成績をもって修得した者が、履修指導により認められた場合は、この限りではない。また、一旦不合格となった科目を履修するときの、当該科目の単位数についても履修制限単位数に含めない。

(注2) 留年生に対する特例処置

- ① 留年した1年次生で前年度までの進級要件に対する修得単位数が20単位以上の者は、1年次配当科目のほか、2年次に配当された科目のうち30単位以内の授業科目の履修を認める。ただし、次の学科で指定する授業科目の履修は認めない。

情報通信工学実験1、情報通信工学実験2

3年次進級要件を満たした場合は、次年度に3年次へ進級することができる。

- ② 留年したことのある2年次生で前年度までの進級要件に対する修得単位数が50単位以上の者は、2年次配当科目のほか、3年次に配当された科目のうち30単位以内の授業科目の履修を認める。ただし、次の学科で指定する授業科目の履修は認めない。

情報通信工学応用実験1、情報通信工学応用実験2、インターンシップ

4年次進級要件を満たした場合は、次年度に4年次へ進級することができる。

- ③ 上記①②とも

・低学年配当の必修科目を優先に履修する。